

学校名	諏訪養護学校		
ホームページURL	未開設	児童・生徒数	117名
(1) テーマ 「大豆づくり・みそづくり、地域の人々と共に」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他(高等部) 該当学年1・2・3年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい ・開かれた学校づくり(地域の人々と共に生きる交流活動) ・体や五感をつかったものづくり(体験的な生産活動) ・子どもが主体的に活動でき、課題を追求していく力を育てる。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・草取りなどの畑作り・肥料運び ・地域の「味の会研究会」とA高校との共同での大豆の種まき、草取り、収穫。 ・みそ仕込み。(共同作業) ・収穫感謝祭。(共同作業) 時数(約50時間)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・日常的には、作業学習班の工芸と農園芸班が活動し、種まきや草取り等大勢必要なときは、高等部全体で取り組む。 ・地域の「味の研究会」とA高校との交流により、地域の方々の力を得て活動している。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・各教科学習で付けた力が総合的に働くようにする。たとえば、大豆の成長(理科)大豆の収穫量(数学)等。 ・子どもが主体的に取り組めるような状況作りに配慮する。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・子どもの具体的な育ちを活動のねらいに沿って評価する。 ・子どもの具体的な姿をもとに、記述で評価する。			
(8) 成果と課題 ・物作りを取り入れて地域の人々と共に働く事を年間通して続けることは、子供達に目当てや見通しを持って自ら考えたり、課題を追求したりする力を育てるのに有効であることが、子どもの育ちや変容の姿からとらえられた。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題